ビッグデータ活用による旅客流動分析　実証実験事業

応募申請書

令和　　年　　月　　日

国土交通省　総合政策局

総務課長　殿

（応募主体名）

（代表者住所）

（代表法人名）

（代表者名）

（取組の名称）○○○○○○○○○○

上記の事業について、下記の資料を添えて、応募申請します。

応募申請書

様式１：応募主体概要書

様式２：提案内容概要書

様式３：提案書（別紙含む）

様式４：内容審査評価表

様式５－１：全体予算計画書

様式５－２：個別予算計画書（応募主体が複数の法人等で構成されている場合）

様式６：他の補助事業・支援事業等

添付資料1：応募主体の組織参加同意書等（様式自由）

添付資料2：応募主体（構成員）にて定める人件費単価の規定（様式自由）

参考資料：その他　提案書の内容を補足する資料（任意）

連絡担当窓口

（法人名）

（部署）

（役職）

（担当者氏名（ふりがな））

（電話番号）

（E-mail）

様式１

ビッグデータ活用による旅客流動分析　実証実験事業

＜応募主体概要書＞

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| 応募主体名 | ふりがな |
|  |
| 住所 | ふりがな |
|  |
| 代表者 | 法人名 |  |
| 住所 |  |
| 代表者氏名 |  |
| 役職 |  |
| 連絡担当者 | 法人名 |  |
| 住所 |  |
| 部署 |  |
| 担当者氏名（ふりがな） |  |
| 役職 |  |
| 連絡先（電話） |  |
| 連絡先（メール） |  |
| 構成員※代表者が地方公共団体の場合、契約時の代表者には下線をしてください | 法人名 | 所在地 | 事業における役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 応募資格 | ア　・　イ　・　ウ（該当するもの） |
| 組織名 |  | 設立年月日（予定日） |  |
| 連携する地方公共団体 | （応募資格イに該当する場合） |
| 規約等の書類 | 添付している書類を記載して下さい |

※A4 1枚で記載してください。

※本様式は応募主体が協議会もしくはコンソーシアムの場合を示しています。応募主体が単独の場合、構成員欄は記入不要です。

様式２

ビッグデータ活用による旅客流動分析　実証実験事業

＜提案内容概要書＞

|  |
| --- |
| 1　基本情報 |
| 事業名 |  |
| 対象とする課題 |  |
| 応募主体名 |  |
| 構成員（代表者に○） |  |
| 連絡担当者 | 所属組織 |  |
| 所属部署 |  |
| 担当者氏名（ふりがな） |  |
| 役職 |  |
| 連絡先（電話） |  |

|  |
| --- |
| 2　提案概要 |
| ※事業の概要、実証内容、携帯電話の位置情報データの分析・活用方法の概略及びポンチ絵を記載してください。 |
| 利用するデータ | ※本事業で利用するデータの概要を簡潔に記載してください。 |
| 内容審査評価のPRポイント | ※内容審査評価について、特にPRする事項について記載してください。 |

※A4　１枚で記載して下さい。

ビッグデータ活用による旅客流動分析　実証実験事業

＜提案書＞

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 対象課題 |  |
| 応募主体名 |  |

※記載事項の見出しのみを提示しています。

枚数制限はございませんが、簡潔かつ具体的に記載してください。

1.事業概要

（１）事業の目的

（２）対象地域

（３）解決を目指す課題の概要

（４）分析・活用手法の概要

（５）事業の目標（KPI）及びそれに対する達成状況の評価方法

（６）全体スケジュール

2.事業実施体制

（１）実施体制図

（２）実施体制及び主体間の連携の考え方

※各構成員がどのような活動をするのか具体的に記載してください

（３）構成主体間、連携主体間、関係団体（地権者・道路管理者・警察等）との調整状況

（４）情報管理体制

※取り扱う情報の管理者や管理方法を記載してください。

3.実証実験の取組内容

（１）課題の背景及び考えられる課題の原因

（２）実証実験の実施予定エリアおよびその選定理由（募集要項2.1①の場合のみ記載）

（３）利用する携帯電話の位置情報データの概要

（４）実証期間・スケジュール

4.課題解決の取組内容及び事業実施で得られる知見

（１）分析手法と想定される分析結果

（２）分析結果に基づいた活用方法・活動予定

（３）想定される課題解決方策とその有効性

5.今後の展開

（１）事業から得られる成果・課題に対するデータの評価

（２）他地域での活用に資する知見及び効果的な広報手法

（３）次年度以降の活動予定

ビッグデータ活用による旅客流動分析　実証実験事業

＜内容審査評価表＞

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| 実現性 | （課題の認識、携帯電話の位置情報データの取得・分析・活用に至る一連の事業に係る具体性や実現性、実施体制の実行能力等について記載してください。） |
| 有効性 | （提示した課題が地域等において重要な解決すべき課題であり、解決するため携帯電話の位置情報データが有効活用され、今後施策等への反映が期待される効果の高い事業となっているか記載してください。） |
| 継続性 | （明確な課題・ビジョン設定のもと事業終了後も継続的な活動が可能な体制であるか記載してください。） |
| 汎用性 | （他地域等でも適用可能なモデル的な手法が示されているか記載してください。） |
| 公益性 | （課題を解決することにより得られる成果が広く当該地域等の利益になるものかどうか記載してください。） |
| 先進性 | （携帯電話の位置情報データの取得方法や分析手法、課題へのアプローチ等について独自性があり、全国の先進的なモデルとなるか記載してください。） |
| 経費使途 | （事業実施に対して、適切な経費の使い方となっていることを記載してください。） |

※A4　１枚程度で、簡潔かつ具体的に記載してください。

ビッグデータ活用による旅客流動分析　実証実験事業

＜他の補助事業・支援事業等＞

他の支援事業との事業経費の重複を避けるため、今回応募する事業は、国・地方公共団体の事業もしくは補助事業、公益法人等が実施している支援事業等（以下補助事業等）に関して、令和3年度に応募予定またはすでに応募済み、もしくはすでに採択されたものが含まれている場合は、補助事業等の名称、補助事業等の実施機関の名称、補助事業等の期間、事業名、事業の概要、本事業との関係を記述して下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 記入欄 |
| 支援等を受けた主体名 |  |
| 応募・採択状況 | １．応募予定　　２．応募済み　　３．採択済み４．該当なし　５．その他（　　　　　　　） |
| 補助事業等名称 |  |
| 補助事業等の実施機関の名称 |  |
| 補助事業等の期間 |  |
| 事業名 |  |
| 補助費用 |  |
| 事業の概要 |  |
| 本事業との関係 |  |

※A4 １枚で記載して下さい